

岡山大学 学術研究院医歯薬学域(薬)
准教授または助教(特任、任期付) 公募要領

1. 職 種

准教授または助教(特任、任期付) 1名

2. 勤務形態

常勤(任期あり)

単年度契約(事業終了時まで更新の可能性あり)

3. 公募の背景

国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)の「新興・再興感染症研究基盤創生事業(海外拠点研究領域)」の2025年度からの2年間の延長を受けて、同事業の本学の研究課題である「インド国コルカタ市を拠点とする感染性下痢症のリザーバー及び伝播と拡散に関する研究」も2025年度から2年間延長します。また、本学では同事業と関連する「腸健康科学研究センターの新設」の事業を5年間の予定で2024年度から実施しています。

ついては、これらの事業に従事する准教授または助教(特任、任期付)を公募します。

4. 業務内容

着任後は、本学学術研究院医歯薬学域(薬)の教員として、最初の数ヶ月間は本学大学院医歯薬学総合研究科(薬学系)及び腸健康科学研究センター(岡山県岡山市北区津島中1丁目1-1)の勤務となります。その後は、インド国コルカタ市にある岡山大学インド感染症共同研究センターの勤務となります。

岡山大学インド感染症共同研究センターでは、大野 歩 助教(特任)と連携して、下記の3つの研究開発項目に関する研究業務に従事します。

- (1)メタゲノム解析を活用した下痢症の感染経路の解明
- (2)コレラ菌の発生と制御に影響を及ぼす環境因子に関する研究
- (3)コレラ菌流行株の変異、薬剤耐性、病原性に関する研究

また、カウンターパートであるインド国立細菌感染症研究研究所の研究者らとの定期的な合同セミナーなどにも参加してもらいます。さらに、わが国を含め

た各国から同センターに来訪する関係者や研究者らの対応業務も行います。

研究スペースとしては、大学院医歯薬学総合研究科・腸健康科学研究センター及びインド感染症共同研究センターのそれぞれに居室 20 m²、実験室（BSL2に合致）40 m²が確保されています。

なお、本学の規定により「若手研究者の自発的な研究活動等」を推進するため、40 歳未満の方で上記の業務に支障がないと判断・承認された場合には、エフォートの 20%を上限として、感染症と関連する自発的な研究活動が認められます。

5. 勤務地

- ・岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科（薬学系）・腸健康科学研究センター
〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中 1 丁目 1 - 1
- ・岡山大学 インド感染症共同研究センター
57 Dr. S.C.Banerjee Road, Beliaghata Kolkata 700010, West Bengal, India

6. 応募資格

博士の学位を有し、次の条件を満たす方

- (1) インド国コルカタ市での勤務が可能であること
- (2) ゲノミクス・メタゲノミクス、生命科学、健康科学、疫学・公衆衛生学などに関する知識と技能、及び研究遂行能力を有すること
- (3) 病原微生物（細菌あるいはウイルス）を用いた研究の経験を有すること
- (4) 研究倫理、及びコンプライアンスについての知識を有すること
- (5) 英語でのコミュニケーションが取れることが望ましい

7. 待遇

- (1) 給与：給与は、「国立大学法人岡山大学有期年俸制適用職員給与要項」により、年俸制が適用されます。
- (2) 雇用期間：着任日（2025 年 9 月以降できるだけ早い時期）から当該年度末まで（事業終了時まで更新の可能性あり）

※選考終了後できるだけ早い時期での着任となりますが、着任日などは相談に応じます。

8. 募集期間

令和 7 年 5 月 30 日（金）まで（郵送の場合は、必着）

*適任者の採用が決まり次第、募集を締め切ります。

9. 提出書類（様式は自由です）

- (1) 履歴書
- (2) 教育及び研究の業績
- (3) 学会及び社会における活動実績
- (4) 科学研究費補助金等の研究助成金の採択実績（代表者のみ）
- (5) 参考意見を伺える 2 名以上の方（推薦者）の連絡先

* 応募書類は本選考以外の目的には使用致しません。選考終了後は、全ての個人情報に関しまして責任をもって破棄致します。返却は致しません。

10. 選考方法

書類選考の後、本学において面接を行います。

面接の実施にあたり、旅費などは応募者のご負担となりますので、ご了承ください。

なお、zoom などを使用した遠隔面接を実施する可能性があります。実施方法については、応募者に直接ご連絡します。

11. 応募書類提出先・問合せ先

〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中 1 丁目 1 - 1

岡山大学 学術研究院医歯薬学域（薬）・腸健康科学研究センター

三好 伸一

E-mail: miyos-s at okayama-u.ac.jp（at は@にしてください）

※郵送の場合には、封筒に「准教授・助教応募書類在中」と朱書きの上、必ず簡易書留としてください。

※メールによる応募の場合には、書類の受取後に返信メールをお送りします。

返信メールが届かない場合は、再度、ご連絡をお願い申し上げます。